

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		青少年問題協議会運営				所管	教育委員会 青少年・スポーツ課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始] 昭和 3 9 年度	
		[小 柱]					[終了予定] - 年度	
		[施 策]						
	根拠法令等	条例・規則		[法令等名]	東京都台東区青少年問題協議会条例、東京都台東区青少年問題協議会条例施行規則			
	事業対象	根拠法令に定めるところの構成員及び関係行政機関他						
	事業目的	青少年関係行政機関の連携促進、民間遊び場の維持管理、中学生とその保護者に進路を考える機会の提供等を行うことにより、青少年に係る各種問題に対応する。						
	事業内容	青少年問題協議会の開催、青少年健全育成方針の策定及び普及、警察との共催事業（講演会）のほか、取手市との田植え交流や中学生進路フェアの実施、民間遊び場（浅草寺児童公園等）の維持管理など青少年に関わる幅広い事業を行っている。						
委託の有無	一部委託		委託内容	進路フェア運営・警備委託、民間遊び場の遊具保守点検委託				
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	青少年問題協議会年間開催回数 (回)		1	1	1	1	
	成果指標	推進方針の策定・配布部数 (部)		2,000	0	2,000	2,000	
	決算額 (単位：千円)				2,085	2,215	2,106	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト（人件費など）			2,378	2,259	2,266	
		物にかかるコスト（物件費・維持補修費）			1,719	1,801	1,454	
		その他のコスト（扶助費・補助費など）			238	238	517	
		総経費			4,335	4,298	4,237	
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額（使用料・手数料・負担金など）			0	0	0		
	その他特定財源（国や都の支出金・財産収入など）			0	0	0		
	一般財源（区負担額）			9,674	4,298	4,237		
前年度から改善した事項		夏季道路開放用消耗品の仕様を見直し、経費を削減することができた。						
評価の視点		評価	評価の理由					
	必要性	3	青少年育成事業の推進においては、行政・関係行政機関・地域など各関係機関が連携して行うことが重要であり、継続的に行うことが必要である。					
	効率性	3	関連各機関相互の情報交換や連携機能の強化などを図っており、最小限の人員で効果を上げている。					
	手段の適切性	3	青少年問題協議会は法令で全自治体に設置が定められており、代替はできない。					
	目的達成度	4	指標とした項目について達成している。					
[評価の理由]（区民生活への影響を十分考慮すること） 区内の青少年に関する諸問題に対応し、総合的施策を打ち出すための貴重な場であり、また、関係機関が一堂に会する場として必要である。また他の事業についても青少年の健全育成のために必要である。					評価結果	今後の方向性 維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	